



国 労 西 日 本

国労西日本本部

NO. 363

発行責任者 植田 重信
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

検索

特休・公休・年休 あらゆる制度の活用の為にも 要員の確保を早急に！！



採用者よりも退職者が多く、職場では人手不足と聞きます。会社は所要員は足りていると言いますが現場では実感出来ないのではないのでしょうか。要員が足り

要員は足りているのか

退職が増えていく... 国鉄世代の社員が再雇用となる中で、退職も増えているのが現状です。会社は労働人口減少に伴いあらゆる施策の導入を進めています。西日本会社ではシニア社員の再雇用として「グラウンドシニア社員」の雇用を行なっています。社会人採用やカムバック採用も行なうて労働人口の確保に努めています。



退職が増えていく...

休養こそが最も安全に繋がる！

休みを無くして安全・安心は無い！

国鉄世代の社員が再雇用となる中で、退職も増えているのが現状です。会社は労働人口減少に伴いあらゆる施策の導入を進めています。西日本会社ではシニア社員の再雇用として「グラウンドシニア社員」の雇用を行なっています。社会人採用やカムバック採用も行なうて労働人口の確保に努めています。

休息・休憩・休養とは

休みにも様々な言い方や意味があります。



「休息」とは、仕事や動作をやめて身体を休めることを言い、一時的に休むという意味合いがあります。

「休憩」とは、仕事や活動を一時中止して、心身の疲れを回復させることを言います。労働基準法で労働者が勤務中に労働を中断して一定時間心身の疲れをいやす権利が補償されています。

「休養」とは、身体や心を休めて、気力や体力を蓄



えることを言い、体調不良のために仕事を休み気力を回復させる意味合いがあります。

しっかりと休養を



人減らし反対！

安全で安心されるように業務を提供するためには、しっかりと身体や心を休め、しっかりと休養を

ることが必要です。「人が足りないから休んで乗務してくれ」「休んで小集団の事をやれ」「休んで営業活動に出てこい」など、安全・安心を提供すると宣言する会社では、あってはならないことではないでしょうか。そのような声掛けがあるという事は要員が足りていないということなのです。しっかりと要員を精査し、安全・安心を提供できるように確保することが大事です。



「おかしい」とは変えよう 身の回りでおかしなことはありませんか？ 言っても無駄と考えずに主張することが大切です。安全・安心をしっかりと考え、おかしいことがあればおかしいとしっかりと主張しましょう。明るく働きやすい職場にする為には、だまって放置するのではなく、しっかりと言うことが大事です。思ったことが何でも言えるそんな職場環境が求められています。



情報発信アプリ
「ツナグ」活用中
組合員の皆さん
ぜひ登録しよう！

一緒に声をあげよう！ 職場環境を良くしよう！

労働協約の交渉に向けて 労働条件を良くするために みんなで声をあげよう！

間接だけがオフィスカジュアルに…

6月上旬、ニュースを見てビックリしました。鉄道会社とは思えないような格好をした「オフィスカジュアル」を取り入れている内容でした。

間接の社員は「オフィスカジュアル」で出社し、そのままだ勤務に就きます。今までの「社会人として相応しい格好はスーツ」と断固として主張していた会社が、時代に合わせさせて働きやすいように採り入れていきます。時代に合わせた環境の変化に対応することは良いことであると思いますが、間接だけで現場の労働者には何の影響もありません。スーツ出勤を強要するくせに…



現場の労働者は更衣が必要！

私たち現場の労働者は、私服で出勤して職場で定められた制服に着替えています。それも自分の時間です。

間接の労働者は更衣が必要なくそのまま働けるのでオフィスカジュアルを宣伝し、採用競争への影響もあるでしょうが、現場では自分の時間での更衣が必要であり不公平では

ないでしょうか。しかも

かりと更衣時間を労働時間ですることで離職や採用競争



に影響も与えると思います。実際に制服に着替える更衣時間を労働時間として認められた裁判例もあります。間接の事だけを考えるのではなく、全労働者の事を考えるべきです。

労働時間の適切な管理とは…

更衣だけでなくもっと労働時間の適切な管理をしなくてはならないところは多々あります。



乗務員の準備時間はどのようにか。乗務員のほとんどの方が出勤時間より前に来て業務をしています。その時間はタダ働きです。会社が準備時間は足りていると主張するのなら、出勤時間前に準備していることは適切な管理と言えるのでしょうか。準備が間に合うと自信を持って言えるのなら、出勤前に業務させないことが適切な管理だと言えます。

利用者の命をお預かりする乗務員が安全で安心して輸送を提供できるように余裕を持って乗務準備が出来る準備時間が必要です。

通勤時間も労働時間とすればいいの…

通勤時間も含めて労働時間となれば、皆さん嬉しくないですか。遠距離通勤でも苦に耐えず働けるのではないのでしょうか。会社も効率よく考えて遠距



離通勤を解消していくのではないのでしょうか。通勤が遠くても嘆いていない労働者もいます。一般的には通勤時間は指揮命令下では無いので労働時間としていませんが、採用競争を考えて採り入れるのも手ではないかと思えます。

早めの備えを！ 問い合わせは国労大阪会館へ 06-6354-0661

がん保険にできることを、もっと。

No.1 アフラックがん保険-医療保険 保有契約件数 令和3年版 インシュアランス生命保険統計号

NEW 「生きる」を創るがん保険 WINGS

1 幅広い保障で 経済的負担をサポート
治療前の検査から治療後の外見ケアまで幅広い保障でしっかり備えることができます。

2 付帯サービス<アフラックのよりそうがん相談サポート(※1)> (2023年1月23日サービス提供開始予定)
アフラックのよりそうがん相談サポーターがさまざまな悩みの解決をサポート
「がんかもかもしれない」と思ったときから専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

(※1)アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ(<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>)をご確認ください。

(募集代理店) (アフラックは代理店制度を採用しています)

アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5
交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引受保険会社) AFツール-2022-0277-2210030 7月13日

「生きる」を創る。 **Aflac**
アフラック
東京第二法人営業部
東京都千代田区丸の内1-6-1
丸の内センタービル19階
TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885